

カーボンナノチューブで創る新素材, 新製品

□開催日:2018年10月11日(木) 13:15 ~ 17:00

□会場:(地独)京都市産業技術研究所/2階/多目的ホール

日本人が発見し、夢のナノ素材として注目されてきたカーボンナノチューブ(CNT)は、近年新たなステージに到達したように感じます。多層CNTは既に電子分野などを中心に採用が進んでおり、さらなる応用展開が模索されています。そして単相CNTについても、日本の研究開発成果を利用した量産プラントが稼働し、製品化に向けた取り組みが進んでいます。本セミナーでは、**CNTの基礎と動向**、**高分子材料を中心とした応用展開**、**製品化**について解説をいただきます。CNTの最新情報を把握し、新たな研究開発やビジネスチャンスを広げる機会になればと思います。

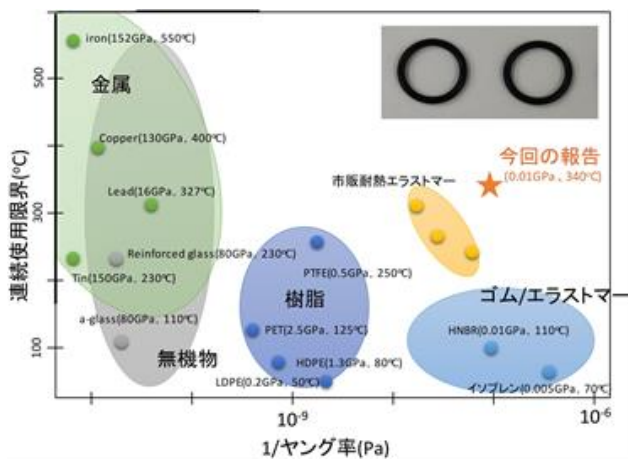
プログラム 10月11日(木) 13:15~17:00

講演3件

1. 13:15 開催挨拶

2. 13:20 ~ 14:30 『カーボンナノチューブおよびその複合材料の特長と今後の可能性』

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
ナノチューブ実用化研究センター
主任研究員 阿多 誠介 氏



CNTの合成技術は近年飛躍的に向上しており、比較的安価に性能の良いCNTを手に入れることが容易になりつつある。それに伴い、CNTを用いた材料開発が活発化してきており、いくつかのアプリケーションで実用化が間近に迫ってきている。本講演では、CNTの特長と、それを生かしたアプリケーションについて紹介する。

3. 14:40 ~ 15:50 『カーボンナノチューブ複合材料と表面加工の融合による滑水性固体表面の開発および産業的応用への展望』



長野工業高等専門学校 機械工学科
准教授 柳澤 憲史 氏

CNTをはっ水性材料に複合したシートの表面に加工を施すことで滑水性固体表面を開発した。この滑水性材料の特徴及び特性、滑水性表面の社会的ニーズについて紹介する。また滑水性表面の産業的応用への展望を述べる。

4. 16:00 ~ 17:00 『 CNT 利用による CFRP 製スポーツ用品疲労特性の向上 』

ミズノ株式会社

研究開発部 素材研究開発課

課長 松井 泰志 氏



当社では、分散性の向上効果が期待できるCNTを利用し、CFRPに複合化させることによって、ゴルフシャフトにおける繰返しの疲労衝撃強度の向上を実現しました。本講演では、このCNTを複合化させたCFRP材料によるゴルフシャフトの検証事例、ならびに他のCFRP製スポーツ用具における検証事例についてご紹介します。

- 主催:(地独)京都市産業技術研究所, 京都合成樹脂研究会 【<http://www.kyoto-gouken.jp/>】
協賛:京都ものづくり協会の会, 京都府プラスチック協同組合, (一社)西日本プラスチック製品工業協会, (一社)日本接着学会関西支部, (一社)プラスチック成形加工学会関西支部
- 開催日時: 平成30年10月11日(木) 13:15 ~ 17:00
- 会場: (地独)京都市産業技術研究所 2階多目的ホール
【京都市下京区中堂寺粟田町91 <http://tc-kyoto.or.jp/>】
- 定員: 50名(先着順, 定員になり次第締め切ります。)
- 参加費: 主催団体会員 2,000円 協賛団体会員 3,000円 一般 4,000円
- 申込方法:
参加希望者は所定申込書に御記入のうえ, 10月2日(火)までにFAXにより京都市産業技術研究所までお申し込み下さい。 FAX:075-326-6200
- 問い合わせ先:(地独)京都市産業技術研究所 高分子系チーム:仙波, 伊藤 TEL:075-326-6100(代表)

FAX (075)326-6200

京都市産業技術研究所 行 **カーボンナノチューブが創る新素材, 新製品**

申 込 書

氏 名: _____ (※お一人一枚でお申し込み下さい)

勤務先: _____

所 属: _____

勤務先住所: (〒 _____)

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

所属団体 (番号を○で囲んで下さい)

1. 京都合成樹脂研究会 2. 京都ものづくり協会の会 3. 京都府プラスチック協同組合
4. (一社)西日本プラスチック製品工業協会 5. (一社)日本接着学会関西支部
6. (一社)プラスチック成形加工学会関西支部 7. 一般(該当団体なし)